

第11回生涯学習推進大会「まなびすと久喜」について

令和5年3月6日

1 大会の趣旨・基本方針

【趣 旨】

市民に広く生涯学習の楽しさや素晴らしさを体験していただくとともに、日頃の学習活動の成果を発表する場として、また共に学ぶ喜びを通して、市民全体の生涯学習意欲を喚起し、新たな「まちづくり創造」へ寄与することを目的に開催します。

【基本方針】

- ① 市民が企画し、運営する「市民参加型」の体験の場の大会とします。
- ② 子どもからお年寄りまで、誰でも参加できる、楽しめる大会とします。

2 日 時 令和5年2月5日（日）

3 会 場 生涯学習施設「まなびすポット」等（鷲宮総合支所5階、4階）

4 共 催 久喜市生涯学習推進会議・第11回「まなびすと久喜」実行委員会
久喜市教育委員会

5 大会テーマ

新たな挑戦 まなびすと久喜

生涯学習とは、市民一人ひとりが行う学習のみならず、社会教育や学校教育においても行われる多様な学習活動を含め、あらゆる機会・場所においてだれもが生涯にわたり豊かな人生を送ることができるような学習活動を行うことです。

生涯学習推進大会「まなびすと久喜」は、従来から中央公民館及び各文化会館において順次開催されてきました。この2年半は新型コロナウイルスの影響で2回の開催は中止にせざるを得ない事になりました。このような状況の中「生涯学習センター」構想は数年を経て、令和4年3月鷲宮総合支所5階に新たな生涯学習施設「まなびすポット」が新設開設されることになりました。今回新たなこの施設を利用して「まなびすと久喜」大会を地域皆様に活動の発表の場として再スタートをきるべくこの大会テーマを設定し活動を開始します。

6 各フロアテーマ

イベント名	テーマ
5階フロア まなびすと発表会	輝く笑顔 みんなにとどけ♥
5階フロア イベント	ようこそ学びのストリートロードへ
4階フロア イベント	わくわく体験&歴史を知ろう

7 組 織 大会本部 — 幹事会 — 実行委員会

- 8 開催内容 ○ 2月4日(土)
- 13:00 実行委員打合せと準備、イベント協力者との打合せ
 - 13:30 備品の移動、会場設営
 - 16:00 第1日目終了
- 2月5日(日)
- 8:30 実行委員打合せと準備、各フロアのイベント準備
 - 9:30 開会式・主催者挨拶・来賓祝辞
 - 10:00 各フロアイベント開始

<5階フロア> まなびすと発表会 ～ 輝く笑顔 みんなにとどけ♥ ～
主演者団体 (まなびすと教室)

○ 大正琴とハーモニカ 演奏	○ ヒップホップダンス	○ ルンバワルツ他
○ 踊り、スコップ三味線	○ ウクレレ演奏	○ ミントジャムス ミニライブ
○ よさこい踊り	○ 楽器演奏 歌	○ フラダンス ダンスを作ろう
○ キッズダンス・ヨガ ・パフォーマンス ・ウクレレ演奏	○ お笑い	○ ダンスをつくろう

<5階フロア> イベント ～ ようこそ学びのストリートロードへ ～

○ ゆうゆうプラザ紹介	○ 青少年のインターネット利用について	○ 合意形成を得る手法の説明
○ 久喜市の生涯学習	・生涯学習推進部の活動報告	・市民大学紹介
・高齢者大学紹介	・市民大学校友会紹介	・高齢者大学校友会紹介
○ ふれあい喫茶	○ パン・菓子販売	○ 味噌・さをり製品販売

<4階フロア> イベント ～ わくわく体験&歴史を知ろう ～

○ おもちゃの病院	○ 久喜 中島 敦の生涯	○ 栗橋宿の歴史
○ 手話で話しましょう	○ 久喜市の見どころ展示	○ 折り紙コーナー
○ ロボットと遊ぼう	○ ボッチャ体験教室	

15:30 終了と後片づけ (後片づけは終了時間後に行います)

結果の概要

【総括】

- ・新型コロナウイルスの影響により、継続してきた大会も2回の中止にならざるを得ない状況にありました。今回鷺宮総合支所、生涯学習施設を利用して3年振りに開催しました。天候に恵まれ、来場者で館内は賑わい盛況の内に無事終了することが出来ました。(入場者数 延べ1200人)
- ・実行委員43名と当日ボランティア47名の協力を得て当日の運営に当たりました。

【各階イベント】

- ・5階の発表会は13団体が参加し、特に多くの新規参加者が出演され多くの見学者が会場にお出でいただき盛況でした。
- ・5階は小学校21校のゆうゆうの活動パネルの展示、喫茶・物品販売等で賑わいました。
- ・4階は各団体の事業内容の展示と体験発表を実施しました。ボッチャの競技も新規に取り入れ体験していただきました。

【課題】

- ・大会の開催時期は、新型コロナウイルスの第8波の最中にあり、入館時に検温と手指消毒を実施し来場者を確認しての開催でした。
- ・生涯学習施設は鷺宮総合支所5階のみであり、4階は市の事業が優先される為会場の確保には、日程の変更等を考慮する必要があります。
- ・4階、5階の移動手段がエレベーター中心であり、時に混雑が見られました。
- ・コロナの関係を考え、今回は講演会・パネルディスカッション・屋外の飲食は中止して1日のみの開催としました。今後の大会については実行委員会等で協議して行います。

児童がヨガを伝授

生涯学習推進大会 「まなびすと久喜」

鷺宮

久喜市は2月5日、「第11回生涯学習推進大会『まなびすと久喜』」を鷺宮総合支所5階に新しく整備された生涯学習施設「まなびすポット」などで開催しました。

市民が企画運営し、若男女に生涯学習の素晴らしさを知ってもらおうと開催する同大会。コロナによる中止を経て3年ぶりの再スタートを切るべく、今回のテーマは「新たな挑戦！まなびすと久喜」です。

市内で活動する団体やサークルの音楽やダンス発表に、放課後子ども教室(ゆうゆうプラザ)の



発表、折り紙や工作の体験イベントなどが行われました。

東鷺宮小「げやきっ子ゆうゆうプラザ」のキッズヨガのメンバーたちは、ポーズの説明の後、マットの上でレクチャーします。写真：「腹筋と背筋に効き、内臓も動いておなかが空き、ご飯がおいしく食べられる」とダブルプレッツェルを発売した4年の福崎莉桜さんと中川凜乃さんは、「みんなの前で発表できて楽しかったです。息を合わせるのが難しかった」と、ホッとすると同時にうれしそうに笑

顔をみせました。清久から来場した70歳代女性も「2色違いで折り方を覚えたい」と、クルクル回る立体的で万華鏡のような花火に感動。「飛行機を作りたい」と参加した近朱鳥君(4)の父親は「楽しそうに作っています」とほほえみます。

ペーパークラフト代表の岩木敏雄さん(76)は「ゆうゆうプラザや学童保育などで活動しています。多くの子どもたちと一緒に作ることに楽しみと、出来上がりを喜ぶ笑顔を見ることが最高ですよ」とこどもかに語りました。

掲載日 2023年2月17日 号 2023年2月17日 掲載日 2023年2月17日